

研究課題名 (研究番号)	黄斑下出血に対してHinged ILM Flap Techniqueを用いた網膜下注入術の術後成績
当院の研究責任者 (所属)	眼科医長 横山 翔 (中京病院 眼科)
本研究の目的	黄斑下出血に対してHinged ILM Flap Techniqueを併用した網膜下注入術の術後成績および安全性を後ろ向きに評価することを目的とする
調査データ 該当期間	2022年4月1日から2025年12月31日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に、黄斑下出血に対してHinged ILM Flap Techniqueを用いた網膜下注入術を施行した方 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、手術記事、検査データを利用する。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表、論文化を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	中京病院 眼科 内線7659 担当者:眼科 横山 翔
備考	本研究は中京眼科との共同研究となります 本研究については当院の倫理委員会にて審議され承認を受けております